

# APRICOT APAN2015 参加のすすめ

ビッググローブ株式会社  
土屋 太二

# 土屋の参加経験

- APRICOT 2014 @ Malaysia
  - スポンサーブースの説明
  - プログラム聴講
  - ピア交渉
- APNIC38 @ Australia
  - プログラム、BoF発表
  - プログラム聴講
  - APNICオフィス訪問
  - ピア交渉

# APNIC38で発表してきました



- APOPS2  
“BGP Monitoring Protocol Testing by JANOG”
- Youth Program BoF  
“Introduction of wakamonog”

# プログラム発表のポイント

- 応募時に発表資料の提出が必要
- 合格通知や連絡は結構適当(笑)
- 知り合いに外国人エンジニアがいれば、資料 & 原稿を事前にチェックしてもらおう
- 非英語圏の参加者も多いので、スライドに文字で残しておくことが大事
- Lightning Talksは発表のハードルが低め

# 参加者との交流

- **会期中は毎日のように交流イベントが用意されている**
  - APPRICOT Opening Social
  - New Comers
  - Women in ICT
  - Peering Cocktail
  - APRICOT Closing Social
  - AMM Closing dinner
- **話したい事業者がいれば、事前にアポをとっておくか、APNICの人にお問い合わせしておくで紹介してもらいやすい**

# 最後に

- 初参加者に対してWELCOMEな雰囲気
- 技術発表は、自分の名前とポジションを覚えてもらえるきっかけになる
  - Peering PersonalsではAS紹介ができる
- 他の日本人参加者の方々がとてもあたたかくサポートしてくれる
- 今回は、日本に興味を持ってる参加者が多そうなので交渉のチャンス